様式第７号（第13条関係）

安全運転管理者に関する届出書

年　月　日

公安委員会　殿

安全運転管理者を選任、解任
届出記載事項(①・③・⑤・⑨)を変更　したので
お届けします。

① 届出者の氏名又は法人の
名称及び代表者の氏名
〒
住　所
（電話　　）

② 選任年月日	年　月　日
③ 安全運転管理者氏名	(ふりがな)
④ 資格要件	生年月日 大 昭 平 年 月 日（ 歳）（年齢）
	運転の管理経験 1 2年以上 / 2 公安委員会の教習修了者で1年以上 / 3 公安委員会の認定
⑤ 職務上の地位	1 使用者　2 課長以上　3 係長　4 主任　5 その他（　　）
⑥ 安全運転管理者が運転免許を持っている場合	免許の種類
	免許年月日 ・・ ・・ ・・
	免許証等番号
⑦ 安全運転管理者の勤務の態様	勤務 日勤　隔日　その他（　　）
	副安全運転管理者の有無 あり（　名）　なし

⑧ 安全運転管理者の略歴（運転管理に関する経歴）

勤務期間	勤務所名	職務上の地位	業務内容
自 ・・ 至 ・・			
自 ・・ 至 ・・			
自 ・・ 至 ・・			
自 ・・ 至 ・・			

⑨ 使用の本拠

名称	(ふりがな)
位置	
業種別	1 官公署　2 公社公団等　3 農業　4 林業　5 漁業　6 鉱業　7 建設業　8 製造業　9 卸・小売業　10 不動産業　11 金融保険業　12 運輸業　13 電気ガス業　14 通信業　15 サービス業　16 その他（　　）

使用の本拠における自動車台数・運転者数

⑩ 自動車台数

乗用 大型	乗用 中型	乗用 準中型	乗用 普通	乗用 軽	貨物 大型	貨物 中型	貨物 準中型	貨物 普通	貨物 軽	大型特殊	小型特殊	大型二輪	普通二輪	計

⑪ 運転者数

免許種別	大型 一種	大型 二種	中型 一種	中型 二種	準中型	普通 一種	普通 二種	大特 一種	大特 二種	大自二	普自二	小特	計

⑫ 前安全運転管理者

解任年月日	年　月　日
氏名	
解任事由	1 死亡　2 退職　3 転任　4 解任命令　5 減車　6 その他（　　）

備考

該当する項目に〇をつける

選任した年月日を記載

資格要件で「１」の運転管理経験が２年以上を選択した場合は、「運転の管理に関する経歴証明書」の作成をすること。
資格要件で「３」の公安委員会の認定を選択した場合は、様式第10号「教習・認定申請書」の作成をすること。

※現在、「２」の公安委員会の教習は実施しておりません。

使用者とは、自動車を使用する権原を有する者で、かつ自動車の運行を総括的に支配することのできる地位にある者です。※通常は、その自動車の運転者の雇用者となることが殆どです。

該当する勤務の態様を〇で囲む。

略歴は、現在の事業所だけでなく、他の事業所での略歴も含めた職歴であって、安全運転管理者としての経歴ではない。

届出年月日を記載
※届出は、選任（解任）した日から15日以内に行わなければならない
記載事項を変更した場合も準用する

使用者の氏名、住所、電話番号を記載。なお、国、地方公共団体又は法人にあっては、氏名欄にその名称及び代表者名を記載する。（押印不要）
.

自動車を使用して活動する拠点の名称を記載する。.

自動車を使用して活動する拠点の所在地を記載する。

使用自動車台数を記載。自動二輪車については、１台を0.5台として計算し記入する。

運転者数を記載する。複数の免許種別を有する者は、最上位の免許種別を記載。
例：普通自動車と大型一種の場合は「大型一種」を記載。

選任替えの場合は、前任の管理者の解任届を兼ねるので、解任年月日、氏名、解任事由を記載する。

補足事項を記載。
例：減車のための解任
　　使用の本拠地の変更
　　旧本拠地　那覇市泉崎２-1-1